

図画工作科学習指導案

題材名「つけて つないで どこまでも」

〔学指要領：「A表現」(1)ア、(2)ア 「B鑑賞」(1)ア 〔共通事項〕(1)アイ〕

令和〇年〇月〇日 (〇) 第5校時 算数室

高崎市立入野小学校 2年〇組 〇名 指導者 〇〇 〇〇

I 題材の構想

1 題材の目標及び児童の実態

	目 標	児童の実態
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 細長い紙をつけたりつないだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や場の活用に気付く。〔共通事項〕 ・ 紙の折り方やその接着について十分に慣れるとともに、つけたりつないだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、表し方を工夫してつくる。 (「A表現」(2)) 	
思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 細長い紙をつけたりつないだりしてできた形や場などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 (「A表現」(1)) ・ 自分たちがつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 (「B鑑賞」(1)) ・ いろいろな形や場の活用の仕方などを基に、自分のイメージをもつ。 (〔共通事項〕) 	
学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 細長い紙をつけたりつないだりする活動を楽しみながら、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに形や場の活用にに関わり楽しい生活を創造しようとする。 	

2 評価規準

知識・技能	① 細長い紙をつけたりつないだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や場の活用に気付いている。〔図〕 ② 紙、セロハンテープに十分に慣れるとともに、つけたりつないだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、表し方を工夫してつくっている。〔図〕
思考・判断・表現	① 細長い紙をつけたりつないだりしてできた形や場などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながらどのように活動するか考えている。〔図〕 ② 自分たちがつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。〔鑑〕
主体的に学習に取り組む態度	① つくりだす喜びを味わい、細長い紙を楽しくつけたりつないだりしながら、思い付いたことを工夫してつくろうとしている。〔態表〕

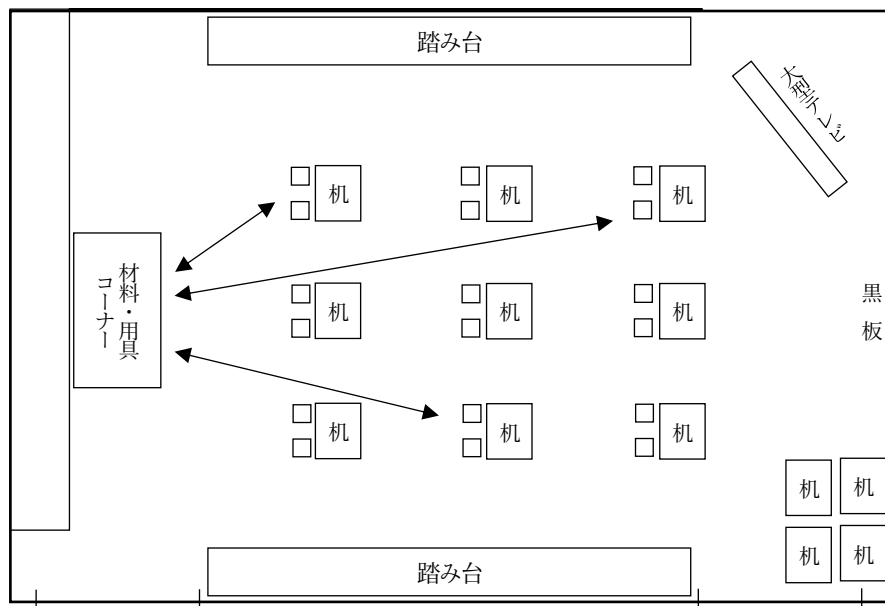
3 指導及び評価、ICT 活用の計画（全5時間：本時第3時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	態
1	<ul style="list-style-type: none"> 紙を細長く切ったものを提示し、試してみたいことを思い付く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 題材の課題 細長い紙をいろいろな場所につけたりつないだりして楽しもう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 細長い紙を折ったり丸めたりして、教室の様々な場所につけて楽しむ。 	①		
2	<ul style="list-style-type: none"> 友達と相談しながら、細長く切った紙を折ったり丸めたりして楽しむ。 試しながらみんなで活動してみたい場を考え、活動に必要なものを考える。 	②		①
3	<ul style="list-style-type: none"> 細長い紙を好きな場所につけたりつなげたりすることで、その形や場などの変化を楽しみながら自分で思い付いたことを工夫してつくる。 		①	
4	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に細長い紙をつけたり組み合わせたりすることで、自分の中の思いや発想を広げながらつくる。 	①	②	①
5	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが工夫してつくったものを仕上げ、友達と鑑賞し合い、造形的な面白さや楽しさを味わう。 	②	②	

4 題材の価値

本題材で、児童は細長い紙をいろいろな場所につけたりつないだりすることを通して、造形的な活動を思い付き、感覚を働かせながら、表し方を工夫してつくることができる。ここでは、材料となる紙は、模造紙などの扱いやすく加工しやすいものを準備することで、児童は自分なりの感覚や気持ちを基に思いを形にすることができる。活動場所においては、広い空き教室を使用することで、児童が自由に見方や感じ方を広げたり、児童が「つける」「つなげる」を何度でも試しながら、形や場の活用に気付いたりできる。こうした環境を整えることで、児童は自由に活動を楽しんだり、試したりしながら互いの活動を見合うことができ、対話・交流や試行錯誤、協働的な活動につながる。本題材における活動は、児童が自分にとっての意味や価値をつくりだす活動であり、同時に自分自身をもつくりだしているという、図画工作科において大切にしているものである。

算数室における材料・用具コーナーの設定の工夫



※大量の細長い紙を用意することで、児童が思い付いたことをたくさん試しながらつくることができる。

※材料の細長い紙を白と限定することで、材料選択に時間をかけずに、活動に十分な時間をかけることができる。

※「材料・用具コーナー」を後方に設定することで、児童が行く度に友達の多様な活動や表し方を自然と鑑賞することができる。

※予備の机を算数室の隅に配置することで、児童が必要を感じた時に机を増やして使うことができる。

II 本時の学習（3／5）

- ねらい 材料や場の特徴を生かして、細長い紙をつけたり、つないだりすることを通して、感覚や気持ちを生かしながら自分で思い付いたことを工夫してつくることができるようにする。

2 展 開

主な学習活動 予想される児童の意識〔S〕	○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）
<p>1 本時のめあてをつかむ。（5分）</p> <div data-bbox="159 450 730 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>くめあて> 紙をいろいろなところにつけたり、つないだりして楽しもう。</p> </div> <p>S：細長い紙をたくさんつなげて、いろいろなものをつくりたいな。</p>	<p>○本時の活動への意欲を高められるように、前時までにつくった材料を広げて観察しながら、組み組みたい活動を問いかける。</p> <p>○必要な材料や用具を、自分で選択できるように、あらかじめ造形活動に必要な材料、用具を準備しておく。【4 題材の価値参照】</p>
<p>2 細長い紙をつないだり、いろいろな場所につけたりしながら活動を楽しむ。（35分）</p> <p>S：机同士を紙でつなげてみたら、橋のようになったな。</p> <p>S：長い紙を高い場所へつなげると階段に見えてきた。もっとたくさん階段をつけてみよう。</p> <p>S：階段を登ったら折り目のない紙をつけて、滑り台のように降りられるようにしたいな。</p> <p>S：材料コーナーで友達と話したら、広い場所でも目立つように、太い紙も使いたくなってきた。</p> <p>S：廊下側の壁が平らで大きいから、たくさん長い紙が付けられそうだな。</p> <p>S：先生に「よい考えだね」と褒められて嬉しいな。もっとつなげて長い道にしたら面白そう。</p> <p>S：折り目のある長い紙を巻き付けたらどんなふうになるのだろう。</p> <p>S：紹介された〇〇さんの巻き付け方を、実際に見てみたら真似してみたいと思った。</p> <p>S：〇〇さんと一緒につくったら、なかよしの家みたいになったよ。</p> <p>S：だんだん迷路のようになってきたから、ゴールをつくってみようかな。</p> <p>S：友達とつなげたら大きな迷路ができたから、もっとみんなとつなげていってみたいな。</p>	<p>○安全に活動しようとする意識を持てるように、材料や用具の使い方や活動についての確認事項をカードで大きく掲示する。</p> <p>○何度も繰り返し思い付いたことを試せるように、十分な量の材料を準備する。</p> <p>○材料を取りに行く時に活動の様子をお互いに見合い、学び合いや対話の機会を増やせるように、教室の後ろに材料・用具コーナーを設定する。</p> <p>○自らの学びに気付けるように、児童が工夫したことや思い付いたことを、認めたり、価値付けたりする。</p> <p>○児童の意欲と発想をより引き出せるように、アイデアが広がり活動が発展している様子を称賛し、紹介する。</p> <p>○自分の思いの表し方に迷っている児童には、活動を思い付いて思いを表せるように、材料から感じたことを問いかけたり、友達の様子を見に行くよう促したりする。</p> <div data-bbox="798 1335 1426 1559" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆評価項目（思①）</p> <p>児童の様子から、「材料のつけ方やつなぎ方、また材料や場の特性から感じた感覚や気持ちを生かしながら、自分のやってみたいことを思い付いたことを工夫してつくっているか」を評価する。</p> </div>
<p>3 本時のめあてに対するまとめを確認し、学習内容の振り返りをする。（5分）</p> <p>S：たくさん紙をつなげたら、自分で探検してみたい場所ができて、楽しかったな。</p> <p>S：次はもっと分かれ道をつくっていろいろな場所につながるようにしよう。</p>	<p>○次時の活動への意欲付けとなるように、頑張ったところや工夫点を伝え合う場を設定する。</p> <p>○多様な表し方に触れ、今後に生かせるように、表し方に工夫があるものや、材料や場を効果的に生かしている工夫を取り上げ、全体に紹介する。</p>
<div data-bbox="159 1872 1426 2089" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈振り返り〉</p> <p>S：細長い紙をたくさんつけていったら、高い場所や遠い場所にもつながりました。サーカスのロープみたいで楽しくなりました。また、階段を登った頂上と床を折り目のない紙でつないだら、すべり台で降りられるようになりました。とても面白そうなので遊んでみたいと思いました。みんなにも見てほしいです。</p> </div>	